『アルプラクラス』『アリッツ』
シャッター外付枠　組立取付説明書

説明書番号	
MN-1418	
表	改-5

◪ 販売店様・加工店様へのお願い。
本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラクラス・アリッツ取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読みください。

◪ 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

◪ 本製品の明細は以下の通りです。

上枠、下枠、屋根、右縦枠、左縦枠、ビスセット、仕上材（鋼板）、防水テープ

◪ その他の梱包

本　体　｜　ボックスカバー　｜　ガイドレール　｜　障　子　｜　網　戸

◪ 施工時の お願い

住宅防火戸として使用（施工）する場合は、シャッターボックスの裏側に外壁の屋外側の防火被覆又は軒裏の防火被覆（シャッターボックスを軒裏に収める場合）と同等以上の防火性能を有する防火被覆を設けてください。

〈ビス種別用途一覧〉　※木ネジは余分に入っている場合があります。

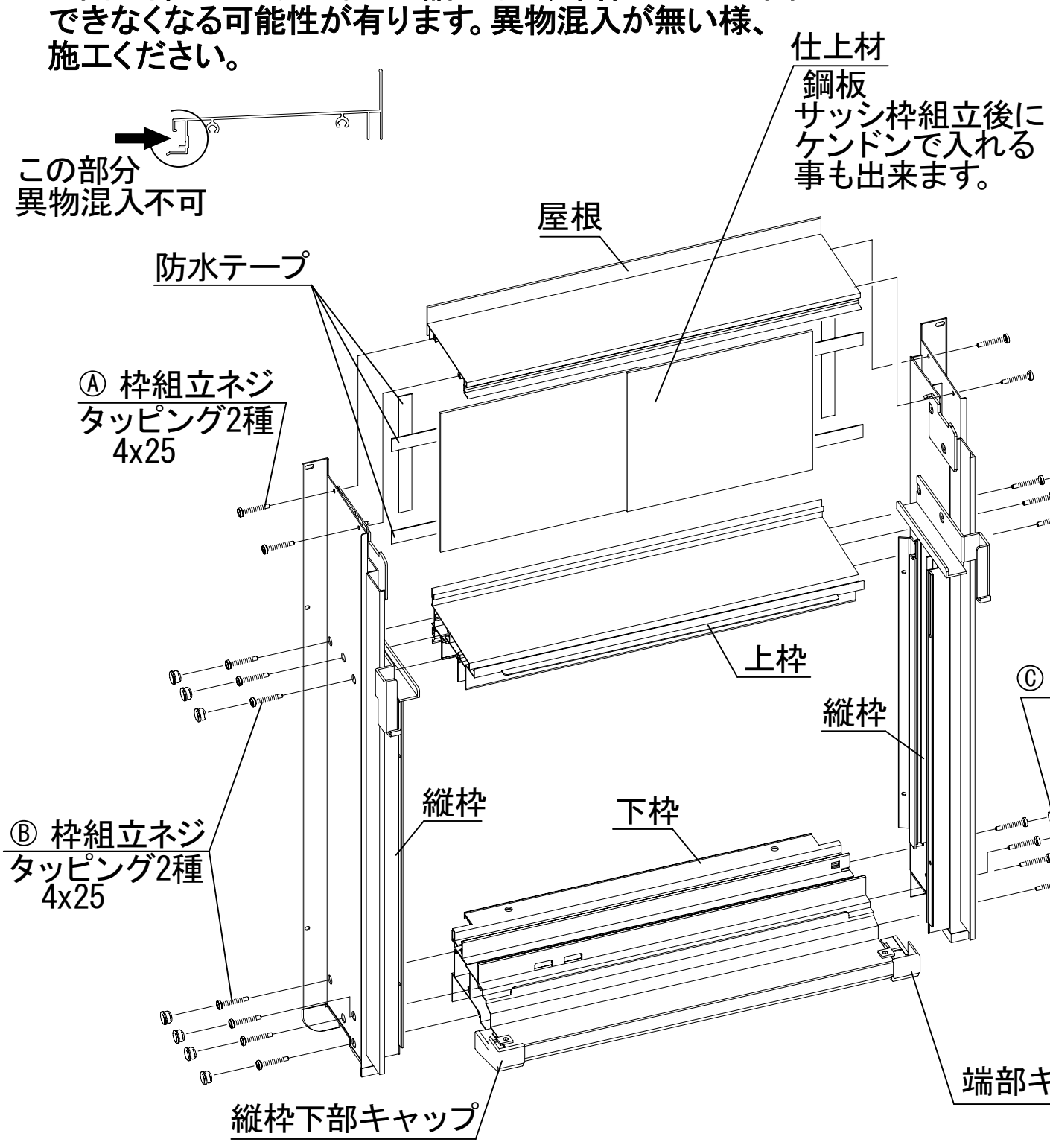
	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
ビス種類	タッピング2種 4x25	タッピング2種 4x25	ビスカバー	平皿木ネジ 3.8x32	平皿木ネジ 3.8x38	丸皿木ネジ 3.5x25
用途	枠組立（屋根組立用）	枠組立（上下枠組立用）	縦枠部ビス孔塞ぎ	枠フィン取付用	枠取付用	枠取付用（下枠部）
備考	アルミ部材色対応	生地色	アルミ部材色対応	生地色	プラ部材色対応	プラ部材色対応

◪ 枠の組立

同梱のビスセット内のネジで確実に組み立ててください。

お願い

下図○部にモルタルなどが詰まると、本体カバーが取付できなくなる可能性が有ります。異物混入が無い様、施工ください。

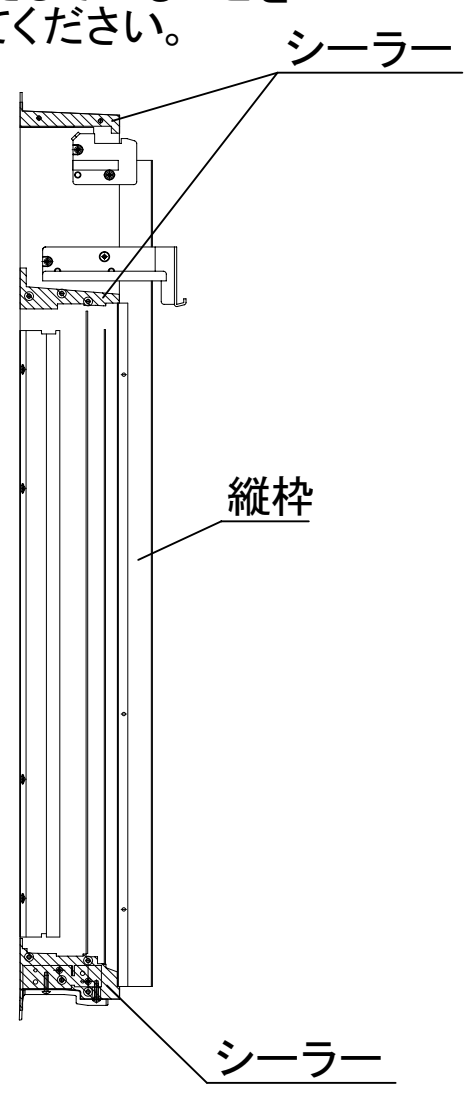


お願い

シーラーが屋根、上枠、下枠にしっかり当たっているか確認してください。漏水の原因になるおそれがあります。

ポイント

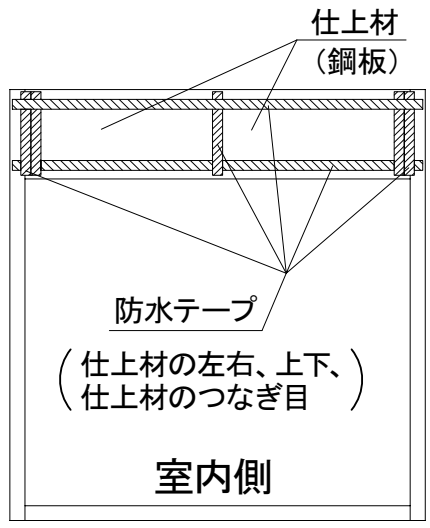
- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。
- シーラーが屋根、上枠、下枠形状にそって、均一にはみだしていることを確認してください。



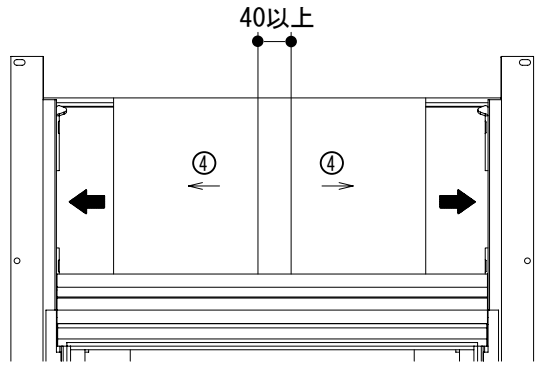
説明書番号	
MN-1418	
裏	改-5

◪仕上材取付

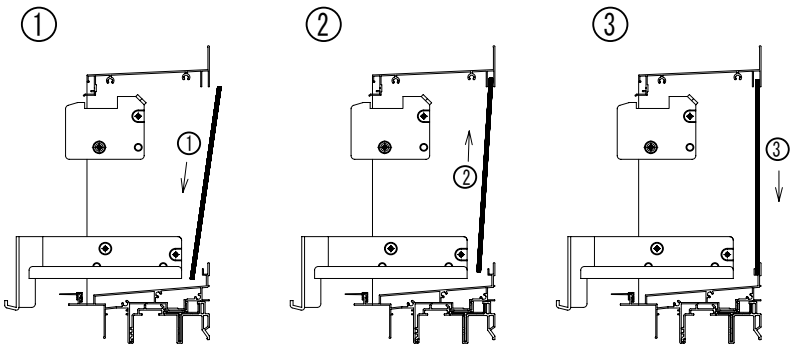
サッシ枠を木枠に取り付ける前に、必ず屋根と上枠との間に仕上材を取り付けてください。
防水テープを図のようにサッシ枠の室内側に仕上材とアルミ部材との境目および仕上材と仕上材とのつなぎ目を隠すように貼り付けてください。
※仕上材は複数枚（2～4枚）あります。重ねて取り付けるようにして下さい。スチールの小口で怪我しないよう、ご注意ください。
※防水テープ長さ目安　左右、つなぎ目用：210mm程度、上下用：サッシ枠W寸法＋60mm程度
※防水テープ左右には必ず２本重ねて貼り付けてください。
※仕上材はサッシ枠組立後にケンドンで入れる事も出来ます。必ず取り付けて防水テープを貼り付けてください。



④ 重ねた仕上材を左右に均等に広げて取り付けてください。
仕上材重ねあい時の寸法は40mm以上としてください。

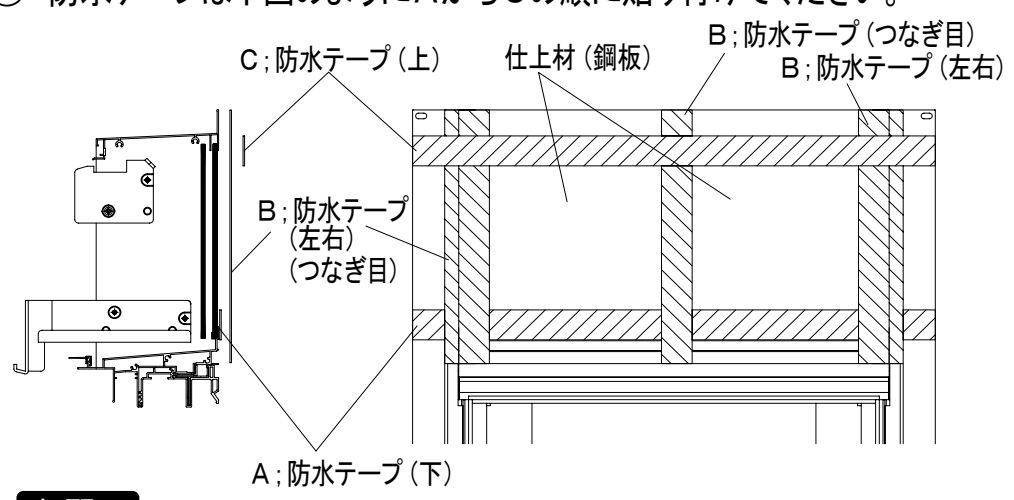


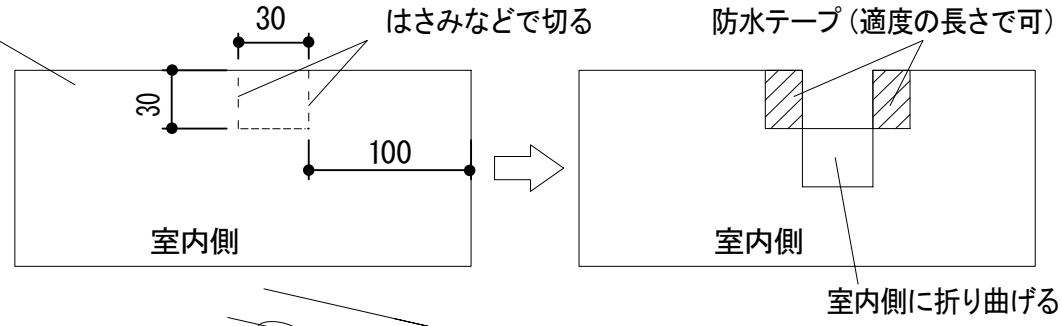
●仕上材取付順
室内側から差し込んで下図の手順で取り付けてください。

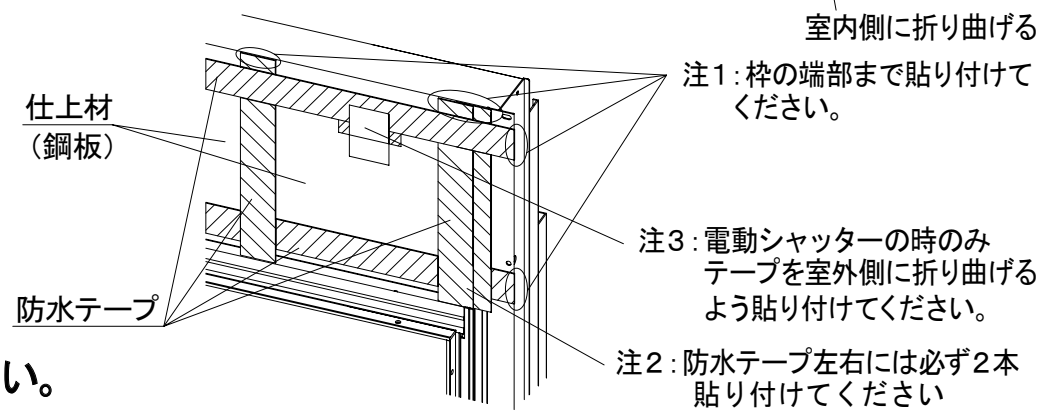


お願い
電動シャッターの場合、接続コード配線用の孔加工を事前に行ってください。
接続コードの断線防止の為、切り加工部の小口部に防水テープを貼ってください。

⑤ 防水テープは下図のようにAからCの順に貼り付けてください。







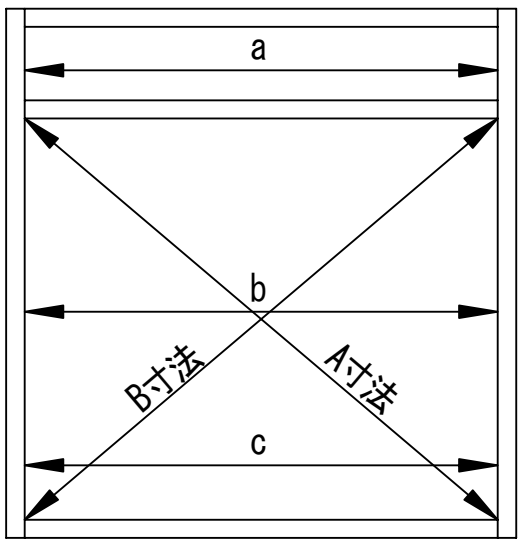
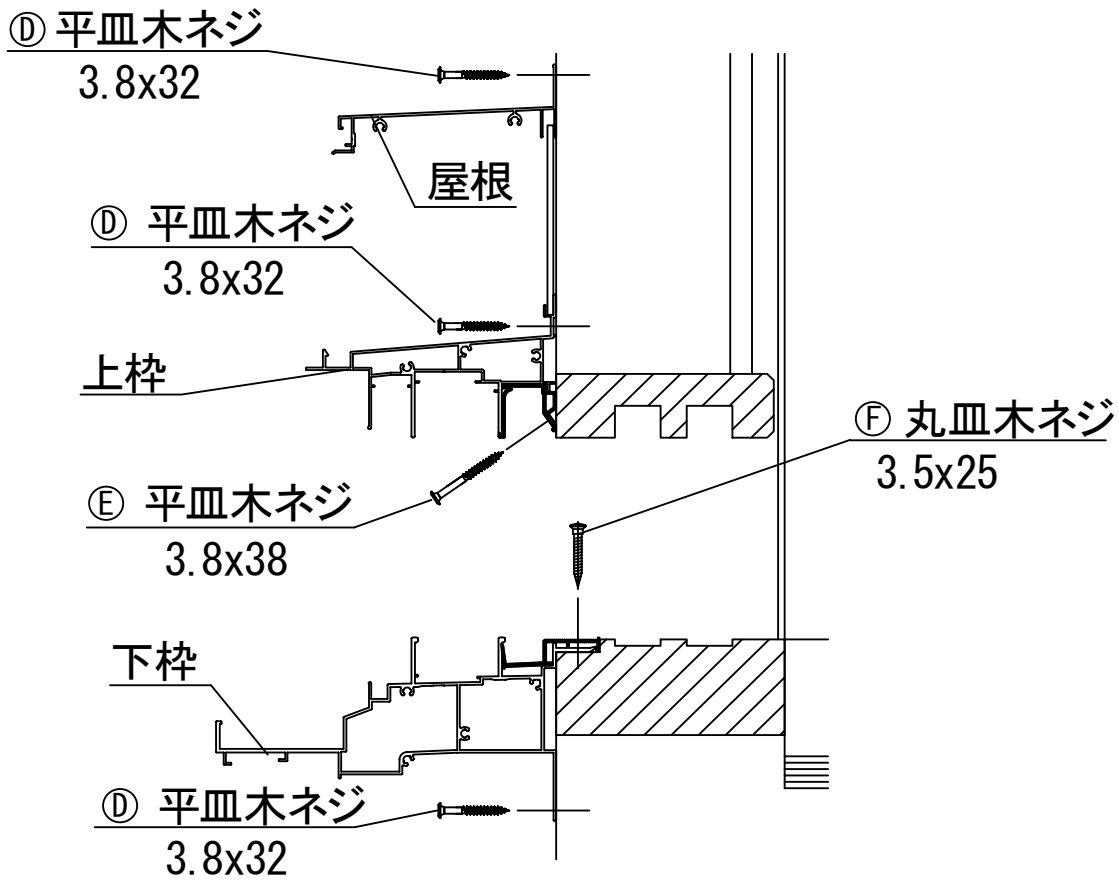
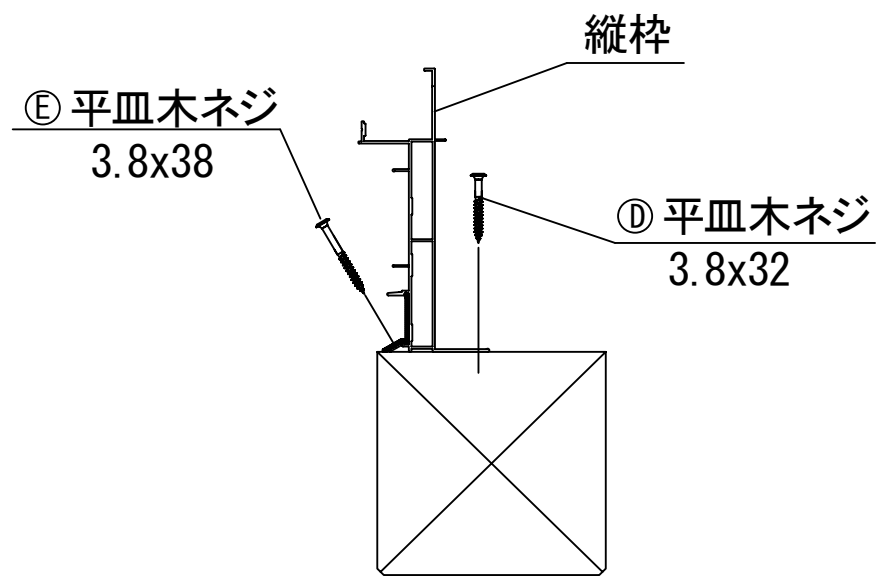
お願い
漏水の原因になりますので、防水テープは確実に貼り付けてください。

◪ 枠の取付

同梱のビスセット内の木ネジで確実に取り付けてください。

お願い

●枠取付注意事項
枠を仮止めし、下記の 1～3 を必ず確認して取付ください。
1. **必ず対角寸法A、B差を3mm以内におさえてください。**
2. **下枠の取付は、必ず水準器を当てて、水平にしてください。**
3. **枠の内法幅を測定し、a、b、cの差を±1.5mm以内にしてください。**
4. **シャッターボックスカバー及びガイドレールはメンテナンス時に取外す場合がありますので、取外し可能な施工を行ってください。**



サッシ枠の水平、対角および枠の内法巾が正確に出ていない場合、シャッターの作動不良の原因となりますので特に注意してください。